

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針1 防犯組織の体制整備

(1) 地域における防犯活動の推進

① 自主防犯活動の促進

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	自主防犯組織の活動率 (%)						
1	自主防犯組織の設立・育成支援と防犯活動の促進（自主防犯活動組織育成・支援事業） 交通防犯課、各総合支所地域振興課	【目的】 市民が犯罪に巻き込まれることなく、安全で安心して生活が送れるようにするため、防犯組織の体制を整備する。 【概要】 ・自主防犯組織への補助金の交付 ・新規設立に向けての相談対応 ・既存組織の実態調査 ・長期活動団体等に対する感謝状の贈呈	・自主防犯組織数:139団体(77.7%) ・R2新規設立:2団体 ・未設立自治協力団体への設立依頼 ・既存組織への実態調査の実施 ・長期活動団体、個人への感謝状贈呈	2・概ね順調	指標(単位)	自主防犯組織の活動率 (%)						・加須警察署と連携して、講習会を開催する。 ・活動状況把握のため、実態調査を実施する。 ・危機管理防災課と連携して新規設立依頼を行う。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	
					目標	—	68	70	72	74	76	
					実績	65.9	68.2	69.8	72.1	73.7		
【評価の理由】 自治協力団体179団体のうち、自主防犯組織132団体(73.7%)が下校時や夜間などに防犯パトロールを実施したため。												
2	地域安全・暴力排除推進大会の開催（防犯啓発事業） 交通防犯課、各総合支所地域振興課	【目的】 市民の防犯意識及び暴力排除意識の向上のため、地域安全・暴力排除推進大会を開催する。 【概要】 ・各種防犯等功労者・団体の表彰 ・埼玉県警察防犯指導班「ひまわり」による防犯教室の実施 ・アトラクションの実施	・地域防犯功労者、暴力排除功労団体、少年非行防止功労者へ表彰状を贈呈	6・コロナによる影響	指標(単位)	地域安全・暴力排除推進大会参加者数 (人)						・実施内容等を検討しつつ、引き続き、地域安全・暴力排除推進大会を開催し、市民の防犯意識及び暴力排除意識を向上させる。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	
					目標	220	250	250	250	250	250	
					実績	250	250	250	250	0		
【評価の理由】 地域安全・暴力排除推進大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止したため。												

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	防犯研修会への開催回数 (回)						
3	自治協力団体等が主催する防犯研修の支援(自主防犯組織育成・支援事業)	【目的】 地域での防犯力を向上させるため、自治協力団体等に対する防犯研修会の支援を推進する。	・令和2年度：17回、加須市防犯協会から支援	6・コロナによる影響	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	・加須警察署へ依頼のある各防犯研修会などの機会を積極的に捉え、防犯協会からの支援を継続して実施する。
	目標	25			30	30	30	30	30			
	交通防犯課、各総合支所地域振興課	【概要】 ・防犯研修会を開催する自治協力団体等へ加須警察署員からの講師派遣及び防犯協会による啓発活動			実績	29	26	24	26	17		
					【評価の理由】 自治協力団体での防犯研修会の開催を働きかけ、令和2年度は、17回加須警察署の講師派遣と防犯協会での防犯活動を行ったため。 なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催回数は減少した。							
4	地域防犯推進委員による防犯活動の促進(防犯啓発事業)	【目的】 市民一人ひとりの防犯意識の向上のため、地域防犯推進委員による防犯啓発活動を促進する。	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため各種キャンペーン中止	6・コロナによる影響	指標(単位)	地域防犯推進委員の防犯活動回数 (回)						・新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意し、引き続き地域防犯推進委員の協力のもと、防犯啓発活動を実施する。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)			
	交通防犯課、各総合支所地域振興課	【概要】 ・各種キャンペーンにおける地域防犯推進による防犯啓発品配布等の実施			目標	10	6	6	6	6	6	
					実績	5	6	6	6	0		
					【評価の理由】 地域防犯推進委員による防犯啓発活動を、例年は年6回(地域安全活動週間、全国地域安全週間、加須駅前キャンペーン、加須市地域安全・暴力排除推進大会、年末・年始特別警戒出陣式、玉敷神社だるま市)行っているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止したため。							

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針1 防犯組織の体制整備

(1) 地域における防犯活動の推進

② 青色防犯パトロールの促進

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等	
					指標(単位)	民間の青色防犯パトロール設立団体数(累計)						(団体)
5	民間青色防犯パトロール活動の促進(自主防犯組織育成・支援事業) 交通防犯課、各総合支所地域振興課	【目的】 地域での防犯力を向上させるため、民間青色防犯パトロールへの支援及び新規設立等を推進する。 【概要】 ・民間青色防犯パトロール団体への支援 ・民間青色防犯パトロール団体の新規設立依頼	・民間青色防犯パトロール団体の増減なし	3 ・ やや遅れている	指標(単位)	民間の青色防犯パトロール設立団体数(累計)					(団体)	・埼玉県が行っている青色防犯パトロール団体への支援などを紹介するなど、新規団体の設立に向けて自主防犯組織等に依頼する。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	
					目標	4	5	6	7	8	9	
					実績	4	5	5	4	4		
					【評価の理由】 平成30年度までに5団体の民間青色防犯パトロール団体が設立され、令和元年度に1団体減少(5→4)し、令和2年度も新たな設立はなかったため。							

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針1 防犯組織の体制整備

(1) 地域における防犯活動の推進

③ 事業者等による防犯活動の促進

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	防犯対策チラシ等の配布回数 (回)						
6	商工会による防犯活動の促進(商工団体振興支援事業) 産業振興課、各総合支所地域振興課	【目的】 地域ぐるみの防犯活動を推進するため、商工会と連携し、店舗や事業者による防犯活動を促進する。 【概要】 店舗や事業者に防犯チラシ等を配布し、防犯意識の向上を図るとともに、事業者等による地域内の見守り活動等の防犯活動を促進	・商工会青年部事業において、新小学1年生を対象に防犯ステッカー「防犯ブザー携帯中」を配布 ・商工会情報紙に防犯対策に関する記事を掲載 ・各種会議を通じて事業者等に防犯対策チラシを配布	1・ 目標を達成	指標(単位)	防犯対策チラシ等の配布回数 (回)						・商工会と連携し、商工会情報紙への防犯対策に関する記事の掲載や各種会議等において啓発チラシ等を配布し、会員の防犯意識の向上と防犯パトロール活動の促進を図る。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	
					目標	1	1	2	2	2	2	
					実績	1	2	3	3	2		
【評価の理由】 商工会青年部において防犯ステッカーを新小学1年生を対象に「防犯ブザー携帯中」を配布するとともに、商工会情報紙に防犯対策に関する記事の掲載や防犯対策チラシを事業者へ配布し、事業者等の防犯意識の向上と地域内の見守り等の防犯活動を促進したため。												
7	コンビニエンスストアとの連携による防犯活動の促進(防犯啓発事業) 交通防犯課、各総合支所地域振興課	【目的】 市民の犯罪被害防止のため、市内コンビニエンスストアに対し、犯罪発生情報を提供する。 【概要】 ・市内コンビニエンスストアに対する振り込み詐欺や万引きなどの犯罪発生情報の提供	・市内コンビニエンスストア全店を警察官が巡回 ・ATMでの振り込み詐欺被害防止等と呼び掛け	1・ 目標を達成	指標(単位)	防犯活動協力店舗率 (%)						・引き続き、加須警察署と市内コンビニエンスストアと連携し、振り込み詐欺等の被害防止に努める。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	
					目標	100	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	100	100		
【評価の理由】 市内全店のコンビニエンスストアにおいて、犯罪の注意喚起を実施できたため。												

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	犯罪予防警戒活動回数 (回)						
8	金融機関防犯 協力会との連 携による防犯 活動の促進 (防犯啓発事 業)	【目的】 振り込め詐欺防止のため、金融 機関と連携した防犯活動を実施 する。	・年金支給日(2ヶ月に1 回)に金融機関防犯協力会 会員36団体が振り込め詐欺 防止啓発を実施	2 ・ 概 ね 順 調	指標(単位)	犯罪予防警戒活動回数 (回)						・年金支給日のみなら ず、高額な払い戻しや、 ATMでの不審な操作を 行っている人に対し、振 り込め詐欺防止啓発を実 施する。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)			
					目標	—	222	222	222	222	222	
					実績	228	222	222	216	216		
	交通防犯課、 各総合支所地 域振興課	【概要】 ・年金支給日における振り込め 詐欺防止活動の実施			【評価の理由】 年6回、36団体が振り込め詐欺防止啓発を、年金支給日に合わせて実施し たため。							
9	販売防犯連絡 協議会との連 携による防犯 活動の促進 (防犯啓発事 業)	【目的】 販売店における万引きなどの少 年非行防止のため、販売防犯連 絡協議会と連携した防犯活動を 実施する。	・小学校でのあいさつ運動 における非行防止等の啓発 を実施	1 ・ 目 標 を 達 成	指標(単位)	非行防止等の防犯活動回数 (回)						・引き続き、少年非行防 止を目的に、販売防犯連 絡協議会と連携した啓発 活動を実施する。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)			
					目標	3	3	3	3	3	3	
					実績	3	3	4	7	9		
	交通防犯課、 各総合支所地 域振興課	【概要】 ・街頭キャンペーンや小学校で の講話を実施			【評価の理由】 販売防犯連絡協議会との連携による非行防止等の啓発を小学校での朝のあ いさつ運動のときに9回実施したため。							

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	自転車防犯登録推進キャンペーン活動回数 (回)						
10	自転車防犯協会との連携による防犯活動の促進(防犯啓発事業)	【目的】 自転車防犯登録の推進及び自転車盗難防止のため、自転車防犯協会と連携した啓発活動を実施する。	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため駅前でのキャンペーン中止	6・コロナによる影響	指標(単位)	自転車防犯登録推進キャンペーン活動回数 (回)						・市内では自転車の窃盗被害が最も多く発生しているため、新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意し、引き続き啓発活動を実施する。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)			
					目標	2	3	3	3	3	3	
					実績	2	3	3	2	0		
	交通防犯課、各総合支所地域振興課	【概要】 ・自転車防犯登録の推進及び自転車盗難防止の駅前キャンペーンの実施			【評価の理由】 駅前でのキャンペーンを、例年、春・秋などに行っているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止したため。							
11	郵便局による防犯活動の促進(防犯啓発事業)	【目的】 地域の防犯力を向上させるため、郵便局と連携した防犯活動を促進する。	・加須警察署と郵便局が連携し、高額引き出しをする高齢者などに対し、振り込み詐欺の被害に遭わないよう未然防止活動を実施	1・目標を達成	指標(単位)	防犯情報の提供回数 (回)						・郵便局に対する情報提供内容を検討し、効果的な防犯活動を実施する。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)			
					目標	—	12	12	12	12	12	
					実績	12	12	12	12	12		
	交通防犯課、各総合支所地域振興課	【概要】 ・加須警察署と郵便局が連携した振り込み詐欺未然防止活動の実施			【評価の理由】 加須警察署と郵便局での振り込み詐欺未然防止活動を月1回程度実施したため。							

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針1 防犯組織の体制整備

(1) 地域における防犯活動の推進

④ 関係団体による防犯活動の促進

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	民生委員・児童委員の年間活動延べ日数 (日)						
12	民生委員・児童委員協議会による防犯活動の促進（民生委員・児童委員活動推進事業） 地域福祉課、各総合支所市民福祉健康課	【目的】 民生委員・児童委員活動により、地域福祉の充実を図る。 【概要】 ・民生委員・児童委員の行う調査、要援護者等への相談支援活動が円滑に行えるよう支援し、訪問活動時における、防犯や悪質商法による被害の防止等の声かけなどの活動を促進	民生委員・児童委員：208人（定数212人） 主任児童委員：24人（定数24人） 地区協議会：12地区 専門部会：7部会 ・訪問活動時における、防犯や悪質商法による被害の防止等の声かけなどの活動を実施 ・市や社会福祉協議会と連携した地域福祉活動の実施 ・福祉に関する研究協議及び調整 ・在宅要支援者及び家族に対する福祉活動の実施 ・災害時要援護者の把握及び登録周知の実施 ・各種研修の参加	2・概ね順調	指標(単位)	民生委員・児童委員の年間活動延べ日数 (日)						・コロナ禍における民生委員・児童委員の日頃の活動が円滑に行えるよう、関係各課からの情報やお知らせを、会議等で積極的に周知し、市と委員の情報共有に努める。 ・民生委員・児童委員の活動が年々増加（難題化）しているため、職務に関して必要な知識及び技術を習得するため、研修等への参加を促す。 ・欠員がある地域に対して、候補者の推薦依頼を継続して行う。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	30,000	32,600	32,700	32,800	32,900	33,000	
					実績	31,234	31,273	31,257	31,123	26,608		
【評価の理由】 民生委員・児童委員による日頃の活動を通して防犯や悪質商法による被害防止等の声かけなどの活動ができたため。												
13	農業団体による防犯活動の促進（担い手育成支援事業） 農業振興課、各総合支所農政建設課	【目的】 地域子どもたちが、安全に登下校できるよう、地域農業者の防犯意識の向上と犯罪の減少を図る。 【概要】 ・農作業時における児童・生徒の安全確保と見守り活動を促進	・補助金交付農業者団体（30団体）におけるの見守り活動を実施	1・目標を達成	指標(単位)	農業団体への見守り活動等協力団体の割合 (%)						継続して農業者においての見守り活動を促進していく。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	—	90	92	95	97	100	
					実績	—	100	100	100	100		
【評価の理由】 補助金交付対象の農業団体へ定例会等での依頼・周知することで、見守り活動を促進し、普段より注意深く子どもたちを見守ってもらうことができたため。												

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)							
14	女性団体による防犯活動の促進(女性人材育成事業)	【目的】 各地域女性団体の活動の中で、子どもたちを見守る。	・各地域の女性団体において、子どもたちの見守り活動を実施	1. 目標を達成	指標(単位)	女性団体による子どもたちの見守り活動実施地域数 (地域)						引き続き各地域の女性団体で見守り活動を実施していく。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	
	目標	4			4	4	4	4	4			
	実績	4			4	4	4	4				
人権・男女共同参画課、各総合支所地域振興課	【概要】 ・女性団体による子どもたちの登下校等の見守り活動を促進	【評価の理由】 各地域の女性団体において、子どもたちの見守り活動を行うことができたため。										
15	老人クラブ連合会による防犯活動の促進(老人クラブ支援事業)	【目的】 小・中学生の登下校時における見守りを老人クラブによって行うことで地域の防犯に資する。	・健康づくり、社会奉仕活動の一環として、老人クラブによる防犯パトロールを推進	1. 目標を達成	指標(単位)	老人クラブにおける防犯パトロール活動の促進 (%)						実施状況は地域ごとに差があるため、未実施の地域老人クラブ連合会に実施を呼び掛ける。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	
	目標	100			25	25	25	25	25			
	実績	20			31	27	34	35				
高齢介護課、各総合支所市民福祉健康課	【概要】 ・市立小・中学校との連携を図り、老人クラブによる児童生徒登下時の安全確保と見守り活動を促進	【評価の理由】 老人クラブ92クラブのうち、32クラブが防犯パトロールを実施したため。										

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	あんしん見守りサポート事業協力事業者数 (件)						
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
16	ライフライン事業者等との連携による防犯活動の促進(あんしん見守りサポート事業)	【目的】 市内のひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯、障がい者、生活に困窮している者、及びその他日常生活の中で見守りが必要とされる者が安心して暮らせる地域づくりを目的とする。	・協力事業者との覚書の締結 ・通報に基づき、関係機関と協力した安否確認の実施 ・協力事業者への礼状兼熱中症対策依頼文の送付	2 ・ 概ね順調	指標(単位)	あんしん見守りサポート事業協力事業者数 (件)						・今後も新たな協力事業者の参加を呼び掛ける、引き続き対象者への見守りを実施する。 ・ホームページ等で事業のPRを行う。 ・熱中症の危険性を意識した見守り活動の実施について、協力事業者へ依頼する。
	地域福祉課、各総合支所市民福祉健康課	【概要】 ・ライフライン事業者等による子ども、高齢者等の見守り活動を実施			年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	—	55	55	55	55	55	
					実績	51	51	53	53	54		
					【評価の理由】 目標値は達成できなかったが、継続して見守り活動を行うことができたため。 あんしん見守りサポート事業協力事業者数54事業所(新聞販売店、郵便局、ガス業者など)							

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針1 防犯組織の体制整備

(1) 地域における防犯活動の推進

⑤ 市、防犯協会による防犯活動の推進

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	通学路における道路パトロール、建築パトロール、公園遊 具点検の実施回数 (回)						
17	市職員による防犯 パトロールの実施 (道路維持管理事 業、水路維持管理 事業、特定行政庁 等建築行政事業、 公園維持管理事 業) 道路課、建築 課、まちづく り課、各総合 支所農政建設 課	【目的】 地域ぐるみの防犯活動を推進す るため、防犯協会や警察署と連 携し、市職員等による防犯活動 に取り組む。 【概要】 ・市担当職員による道路・水 路、建築、公園パトロール時に 併せ、通学路のパトロールを実施	・道路・水路、建築、公園 パトロール時に併せ、通学 路のパトロールを実施 道路・水路：43回 建築：38回 公園：6回	2・ 概 ね 順 調	指標(単位)	通学路における道路パトロール、建築パトロール、公園遊 具点検の実施回数 (回)						・犯罪発生機会減少のため、継続実施する。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	—	102	102	102	102	102	
					実績	95	81	93	95	87		
【評価の理由】 目標値は達成できなかったが、普段から現場確認などの際にも地域を見守 る意識を持ちながら行動することができているため。												
18	市職員による 青色防犯パト ロールの実施 (全職員によ る青色回転灯 パトロール事 業) 交通防犯課、 各総合支所地 域振興課	【目的】 市民が犯罪に巻き込まれること なく、安全で安心して生活を送 れるようにするため、青色回転 灯を装備した車両を使用し、パ トロールを実施する。 【概要】 ・全職員による青色回転灯装備 車両での市内をパトロールの実 施 ・実施者講習会の開催	・本庁舎2台、総合支所3台 体制で、平日午後3時から4 時までパトロールを実施 ・不審者情報に基づいた重 点的なパトロールの実施	1・ 目 標 を 達 成	指標(単位)	全職員によるパトロール実施日数 (日)						・引き続き、子どもたち の安全を確保するととも に、街頭犯罪を防止する ため青色防犯パトロール を実施する。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	—	200	200	200	200	200	
					実績	225	224	225	211	213		
【評価の理由】 全職員によって、平日1時間のパトロールを213日実施したため。												

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算) 年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	防犯協会パトロール車両による防犯パトロール・防犯広報 回数 (回)						
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
19	防犯協会による防犯パトロールの実施 (防犯啓発事業)	【目的】 市民の防犯意識を向上させるため、防犯協会所有の車両を使用した防犯パトロール・広報活動を実施する。	・防犯協会による防犯パトロール等を実施	2 ・ 概ね 順調	目標	—	96	96	96	96	96	・積極的に、様々な機会をとらえ防犯協会において広報活動を実施する。
	実績	96			74	67	67	77				
	交通防犯課、各総合支所地域振興課	【概要】 ・防犯協会パトロール車両による防犯パトロール・防犯広報の実施			【評価の理由】 防犯パトロール、広報活動を77回実施したため。							

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針1 防犯組織の体制整備

(1) 地域における防犯活動の推進

⑥ 市民、事業者等、関係機関・団体の防犯体制の強化

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	減らそう犯罪の日における一斉パトロールの周知回数 (回)						
20	「減らそう犯罪の日（10月11日）」一斉パトロールの推進（防犯啓発事業）	【目的】 埼玉県防犯のまちづくり推進条例に定めている「減らそう犯罪の日（10月11日）」に県内一斉パトロールを実施するため、広く周知する。	・市ホームページに防犯対策とともに「減らそう犯罪の日」についての情報を掲載	1・ 目標を達成	指標(単位)	減らそう犯罪の日における一斉パトロールの周知回数 (回)						・埼玉県からの依頼に基づき、「減らそう犯罪の日」について市ホームページに引き続き掲載する。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	—	1	1	1	1	1	
					実績	—	1	1	1	1		
					【評価の理由】 市ホームページに防犯対策とともに「減らそう犯罪の日（10月11日）」についての情報を2週間市ホームページに掲載し、広く市民に周知したため。							

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針1 防犯組織の体制整備

(2) 子どもを見守る活動体制の整備

① 登下校時の見守り活動の促進

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	市立小・中学校の学校応援団登録者数 (人)						
21	学校応援団による防犯活動の実施(学校いきいきステーション事業) 学校教育課	【目的】 地域における児童・生徒の安全確保対策 【概要】 ・児童・生徒の安全を確保するため、パトロールや安全点検を実施	・各校で安心・安全ボランティアが学校と連携し、登下校時における児童生徒の見守りを実施 ※地域の防犯組織と連携し見守り活動を実施した学校あり	2・概ね順調	指標(単位)	市立小・中学校の学校応援団登録者数 (人)						・不審者情報が多く寄せられる中、学校、保護者、地域が連携を図り、子どもたちの安全を確保していく必要がある。今後は、関係機関との連携も強化しながら取り組んでいく。 ・学校応援団の登録者については、保護者や地域住民に対して引き続き呼びかけを行っていく必要がある。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	
					目標	—	4,700	4,700	4,700	4,700	4,700	
					実績	4,740	4,736	4,586	4,254	4,167		
【評価の理由】 市立全小学校において、学校応援団(安心・安全ボランティア)による登下校の見守り活動が行われた。特に登校時においては、中学生の見守り活動も合わせて行っていただいているため。												
22	スクールガード・リーダーによる防犯活動の促進(学校いきいきステーション事業) 学校教育課、交通防犯課	【目的】 スクールガード・リーダーによる防犯活動の促進 【概要】 ・児童の安全を確保するため、各小学校のスクールガード・リーダーを中心とした学校周辺及び地域の見守り活動を促進	・各小学校にスクールガード・リーダーを配置し、スクールガード・リーダーを中心とした学校内外の見守り活動を実施	1・目標を達成	指標(単位)	市立各小学校スクールガード・リーダーへの防犯情報提供回数 (回)						スクールガード・リーダーの高齢化に伴い、各学校で後任探しに課題がある。地域との連携を密にし、次の担い手を育てることで、防犯活動の促進につなげていくことが必要である。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	
					目標	—	12	12	12	12	12	
					実績	—	12	12	12	12		
【評価の理由】 埼玉県教育委員会保健体育課より、犯罪情報が月1回送られてくるものを、情報提供のしている。他にも、県の防犯教育出前講座の資料を配布し、見守り活動のポイントなどの周知や、市の不審者情報等の提供を行ったりしたため。												

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	子どもを見守る工事現場実施率 (%)						
23	子どもを見守る工事現場事業の実施(子どもを見守る工事現場事業) 管理契約課	【目的】 安心なまちづくりを推進するため、円滑な地域コミュニケーションによる子ども達を見守る体制整備を図る。 【概要】 ・子どもの家事業、青色回転灯パトロール事業と連携した「子どもを見守るネットワーク」を形成、市が発注する工事の現場で子どもたちを見守る体制づくりを推進	・工事中に「子どもを見守る工事現場」であることを示す看板の設置を行い、工事現場における子ども達への声かけ等により、安全なまちづくりを推進 ・対象となった37件すべての工事において、不審者目撃数、助けを求めた子どもの数、警察への通報件数はともに0件	2・概ね順調	指標(単位)	子どもを見守る工事現場実施率 (%)						・受注者に対する事業の周知の徹底、発注課への事業協力の依頼を進めていく。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	
					目標	—	26.5	28	29.5	31	31.5	
					実績	25	35.1	31.5	30.2	30.6		
【評価の理由】 目標値は達成できなかったが、昨年度より設置件数は2件増加(35件→37件)しており、継続して工事現場における見守り活動ができたため。												
24	健康づくりウォーキングを活用した防犯活動の促進(健康づくりウォーキング事業) スポーツ振興課	【目的】 日常的に行われるウォーキングを通した子どもの見守り活動を促進する。 【概要】 ・「ウォーキング大会」において、子どもの見守り活動への協力を依頼	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年実施しているウォーキング大会中止	6・コロナによる影響	指標(単位)	ウォーキング大会での防犯活動協力依頼回数 (回)						・新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意し、引き続き、市、スポーツ協会等の主催によるウォーキング大会において協力を依頼する。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	
					目標	—	14	14	14	14	14	
					実績	12	13	12	10	0		
【評価の理由】 ウォーキング大会(健康づくりウォーク、ふじの里ウォーク、各地区スポーツ協会主催の歩け歩け大会)が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全て中止となったため。												

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	防犯情報の提供回数 (回)						
25	《再掲》郵便局による防犯活動の促進 (防犯啓発事業)	【目的】 地域の防犯力を向上させるため、郵便局と連携した防犯活動を促進する。	・加須警察署と郵便局が連携し、高額の引き出しをする高齢者などに対し、振り込み詐欺の被害に遭わないよう未然防止活動を実施	1・ 目標を達成	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	・郵便局に対する情報提供内容を検討し、効果的な防犯活動を実施する。
	目標	—			12	12	12	12	12			
	交通防犯課、各総合支所地域振興課	【概要】 ・加須警察署と郵便局が連携した振り込み詐欺未然防止活動の実施			【評価の理由】 加須警察署と郵便局での振り込み詐欺未然防止活動を月1回程度実施したため。							
26	《再掲》農業団体による防犯活動の促進 (担い手育成支援事業)	【目的】 地域子どもたちが、安全に登下校できるよう、地域農業者の防犯意識の向上と犯罪の減少を図る。	・補助金交付農業者団体(30団体)における見守り活動を実施	1・ 目標を達成	指標(単位)	農業団体への見守り活動等協力団体の割合 (%)						継続して農業者における見守り活動を促進していく。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)			
	農業振興課、各総合支所農政建設課	【概要】 ・農作業時における児童・生徒の安全確保と見守り活動を促進			目標	—	90	92	95	97	100	
					【評価の理由】 補助金交付対象の団体へ定例会等での依頼・周知することで、見守り活動を促進し、普段より注意深く子どもたちを見守ってもらうことができたため。							

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	女性団体による子どもたちの見守り活動実施地域数 (地域)						
27	《再掲》女性 団体による防 犯活動の促進 (女性人材育 成事業)	【目的】 各地域女性団体の活動の中で、 子どもたちを見守る。	・各地域の女性団体におい て、子どもたちの見守り活 動を実施	1. 目 標 を 達 成	指標(単位)	女性団体による子どもたちの見守り活動実施地域数 (地域)						引き続き各地域の女性団 体で見守り活動を実施し ていく。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
	目標	4	4		4	4	4	4				
	実績	4	4		4	4	4					
人権・男女共 同参画課、各 総合支所地域 振興課	【概要】 ・女性団体による子どもたちの 登下校等の見守り活動を促進	【評価の理由】 各地域の女性団体において、子どもたちの見守り活動を行うことができた ため。										
28	《再掲》老人 クラブ連合会 による防犯活 動の促進(老 人クラブ支援 事業)	【目的】 小・中学生の登下校時における 見守りを老人クラブによって行 うことで地域の防犯に資する。	・健康づくり、社会奉仕活 動の一環として、老人クラ ブによる防犯パトロールを 推進	1. 目 標 を 達 成	指標(単位)	老人クラブにおける防犯パトロール活動の促進 (%)						実施状況は地域ごとに差 があるため、未実施の地 域老人クラブ連合会に実 施を呼び掛ける。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
	目標	100	25		25	25	25	25				
	実績	20	31		27	34	35					
高齢介護課、 各総合支所市 民福祉健康課	【概要】 ・市立小・中学校との連携を図 り、老人クラブによる児童生徒 登下時の安全確保と見守り活動 を促進	【評価の理由】 老人クラブ92クラブのうち、32クラブが防犯パトロールを実施したため。										

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針1 防犯組織の体制整備

(2) 子どもを見守る活動体制の整備

② 子ども110番の家の普及・促進

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等	
					指標(単位)	「子ども110番の家」軒数 (軒)						
29	「子ども110番の家」の普及・促進(学校いきいきステーション事業) 学校教育課	【目的】 「子ども110番の家」の普及促進 【概要】 ・登下校時における変質者痴漢等による被害から、児童・生徒の安全を確保するため、地域や警察署との連携を図り、児童・生徒が一時的に避難できる場所を確保	・各学校の協力を得て、「子ども110番の家」の登録を保護者・地域に呼びかけ。 ・新しい看板への交換を実施	2・概ね順調	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	・各小学校と連携し、委託数の増加に努めるとともに、広報紙等を活用し、市民への周知に努める。
					目標	2,200	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	
					実績	1,521	1,498	1,447	1,351	1,308		
					【評価の理由】 長年、子供110番の家として御協力いただいた方々の高齢化に伴い、やめる家が増加しているのに対し、新しく登録する家の件数が少なく、登録する件数が減少しているため。 ※第1次計画策定時(H23)の件数は、2,129軒であり、平成28年度までは目標値を2,200軒と設定してきたが、委託数が年々減少傾向になったことを受け、目標値を見直し、平成29年度以降の目標値は1,500軒としている。							

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針1 防犯組織の体制整備

(2) 子どもを見守る活動体制の整備

③ 通学路等パトロール活動の推進

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	市立各小・中学校教職員とPTAによる通学路パトロール活動実施率 (%)						
30	通学路等パトロール活動の推進(通学路安全対策事業)	【目的】 通学路等における児童・生徒の安全確保対策	・各校で安心・安全ボランティアと連携した児童生徒の登下校の見守りを実施 ・5～7月にかけて教職員とPTA、地域による合同の通学路安全点検を実施し、危険箇所を明らかにして、通学路安全対策事業による改善を実施	1・ 目標を達成	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	今後も各学校が学校応援団や関係機関との連携を密にし、子どもたちの安全確保に努めていく。また、通学路の安全点検についても、危険箇所が新たに把握できた時点で適宜報告を求めていく。
					目標	100	100	100	100	100	100	
	実績	100			100	100	100	100				
	【評価の理由】 市立各小・中学校において、学校応援団と連携し、児童生徒の登下校の見守りを実施している。また、1学期には通学路の安全点検を全小中学校で実施したため。 なお、安全点検では、道路上の危険箇所が中心であるが、防犯の視点や危険と思われるブロック壁についても継続して点検していく。											
31	《再掲》市職員による防犯パトロールの実施(道路維持管理事業、水路維持管理事業、特定行政庁等建築行政事業、公園維持管理事業)	【目的】 地域ぐるみの防犯活動を推進するため、防犯協会や警察署と連携し、市職員等による防犯活動に取組む。	道路・水路、建築、公園パトロール時に併せ、通学路のパトロールを実施 道路・水路：43回 建築：38回 公園：6回	2・ 概ね順調	指標(単位)	通学路における道路パトロール、建築パトロール、公園遊具点検の実施回数 (回)						・犯罪を防止するため、引き続き実施する。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
	目標	—			102	102	102	102	102			
	実績	95			81	93	95	87				
【評価の理由】 目標としていた道路・水路、建築、公園パトロールの実施回数について業務の都合もあり達成することはできなかったが、通常の外出時も地域を見守る意思を持ちながら行動しており、不足を補えることができたため。												
	道路課、建築課、まちづくり課、各総合支所農政建設課	【概要】 ・市担当職員による道路・水路、建築、公園パトロール時に併せ、通学路のパトロールを実施										

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等	
					指標(単位)	全職員によるパトロール実施日数 (日)						
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
32	《再掲》市職員による青色防犯パトロールの実施(全職員による青色回転灯パトロール事業) 交通防犯課、各総合支所地域振興課	【目的】 市民が犯罪に巻き込まれることなく、安全で安心して生活が送れるようにするため、青色回転灯を装備した車両を使用し、パトロールを実施する。 【概要】 ・全職員による青色回転灯装備車両での市内をパトロールの実施 ・実施者講習会の開催	・本庁舎2台、総合支所3台体制で、平日午後3時から4時までパトロールを実施 ・不審者情報に基づいた重点的なパトロールの実施	1・ 目標を達成	指標(単位)	全職員によるパトロール実施日数 (日)						・職員からの意見を募り、毎年改善を検討しながら、引き続き青色防犯パトロールを実施する。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	—	200	200	200	200	200	
					実績	225	224	225	211	213		
					【評価の理由】 全職員によって、平日1時間のパトロールを213日実施したため。							

基本方針2 防犯意識の高揚

(1) 市民等に対する防犯啓発等の推進

① 警察署と連携した犯罪・防犯情報の提供

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	情報提供から2時間以内に防災行政無線及びメールを配信した件数の割合 (%)						
33	犯罪・防犯情報の迅速な提供(防犯啓発事業)	【目的】 市民に対し、犯罪が発生した際の情報を迅速に提供するため、防災行政無線等を使用した情報提供を行う。	・市民への迅速(原則2時間以内)な情報提供の実施 ・防災行政無線やかぞホッとメールを利用した情報提供の実施	3 ・ やや遅れている	指標(単位)	情報提供から2時間以内に防災行政無線及びメールを配信した件数の割合 (%)						・市民が犯罪に巻き込まれることのないよう、引き続き、迅速に犯罪情報を提供する。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)			
目標	—	100	100	100	100	100						
実績	—	95.2	95.9	100	77.5							
	交通防犯課、各総合支所地域振興課	【概要】 ・加須警察署からの依頼に基づき、防災行政無線やかぞホッとメールを利用した情報提供の実施			【評価の理由】 加須警察署等から40件の情報提供を受けて31件(77.5%)を2時間以内に情報提供したため。							
34	多様な媒体を通じた犯罪・防犯情報の提供(防犯啓発事業)	【目的】 市内や県内の犯罪発生状況などの情報を提供し、市民の防犯意識の高揚を図る。	・毎月、広報紙及び市ホームページに犯罪発生件数及び防犯情報を掲載	1 ・ 目標を達成	指標(単位)	犯罪情報等の広報紙・市ホームページへの掲載回数 (回)						・引き続き、広報紙及び市ホームページに掲載し、市民の防犯意識を向上させる。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)			
目標	14	24	24	24	24	24						
実績	24	24	24	24	24							
	交通防犯課	【概要】 ・市民の防犯意識を向上させるため、広報紙・市ホームページに犯罪発生件数及び防犯情報等を掲載			【評価の理由】 月に1回、広報紙及び市ホームページに犯罪発生件数等と共に、防犯情報を掲載したため。							

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	かぞっとメール(安全安心情報)の登録者数 (人)						
35	かぞっとメール(安全安心情報)利用登録の促進(安全安心メール配信事業) 交通防犯課、各総合支所地域振興課	【目的】 市民等に犯罪・防犯情報を周知するため、かぞっとメール(安全安心情報)の利用登録を促進し、防犯意識の向上を図る。 【概要】 ・犯罪・防犯情報を登録された市民等の携帯電話やパソコンにEメールにて配信 ・警察等から依頼された犯罪・防犯情報等をメール配信	【かぞっとメールサービス】 ・実登録者数(R3.3.31)17,891人 ・延べ登録者数(R3.3.31)30,170人 (安全安心情報7,722人、子育て情報2,577人、イベント情報2,315人、就業支援情報739人、幼稚園・小・中学校・保育園からの情報14,306人、職員招集メール669人) ・情報配信数(R2年度)802件	1・ 目標を達成	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	・「かぞっとメール」登録者数の拡大のため、広報紙等での周知を行うとともに、自治協力団体の会議など、あらゆる機会に登録の促進を図る。
					目標	—	4,950	5,000	5,050	5,100	5,150	
					実績	4,858	5,609	5,847	6,954	7,722		
					【評価の理由】 かぞっとメール(安全安心情報)の登録者数が7,722人であったため。							

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針2 防犯意識の高揚

(1) 市民等に対する防犯啓発等の推進

② 地域安全情報等の提供

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	地域安全ニュースの発行回数 (回)						
36	地域安全情報の提供（防犯啓発事業）	【目的】 市民等に犯罪・防犯情報を周知するため、地域安全ニュースを作成し、全戸回覧する。	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、自治協力団体の回覧板停止	6・ コロナによる影響	指標(単位)	地域安全ニュースの発行回数 (回)						・市民に対し、わかりやすく犯罪情報を提供できるよう内容を検討しながら地域安全ニュースを発行する。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	—	4	4	4	4	4	
					実績	4	4	4	4	0		
【評価の理由】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、自治協力団体の回覧板が停止しており、地域安全ニュースを市内全戸回覧できなかったため。 なお、回覧ができなかったため、加須加須警察署において3回地域安全ニュースの掲示を行ったほか、防犯啓発チラシの全戸配布を1回行った。												
37	防犯情報の提供（防犯啓発事業）	【目的】 市民等に犯罪・防犯情報を周知するため、加須市防犯ニュースを発行する。	・毎月、加須市防犯ニュースを防犯協会で行い、様々な防犯研修会等で配布	1・ 目標を達成	指標(単位)	加須市防犯ニュースの発行回数 (回)						・引き続き、防犯協会で行い、様々な機会に配布する。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	—	12	12	12	12	12	
					実績	12	12	12	12	12		
【評価の理由】 毎月、加須市防犯ニュースを発行し、研修会等で配布したため。												
37	交通防犯課、各総合支所地域振興課	【概要】 ・防犯協会による加須市防犯ニュースを発行し、地域安全活動グループ等に提供し、不審者に対する警戒の呼び掛けを実施			指標(単位)	加須市防犯ニュースの発行回数 (回)						
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	—	12	12	12	12	12	
					実績	12	12	12	12	12		
【評価の理由】 毎月、加須市防犯ニュースを発行し、研修会等で配布したため。												

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針2 防犯意識の高揚

(1) 市民等に対する防犯啓発等の推進

③ 市、事業者等、関係機関・団体による防犯啓発の実施

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	地域安全・暴力排除推進大会参加者数 (人)						
38	《再掲》地域安全・暴力排除推進大会の開催(防犯啓発事業) 交通防犯課、各総合支所地域振興課	【目的】 市民の防犯意識及び暴力排除意識の向上のため、地域安全・暴力排除推進大会を開催する。 【概要】 ・各種防犯等功労者・団体の表彰 ・埼玉県警察防犯指導班「ひまわり」による防犯教室の実施 ・アトラクションの実施	・地域防犯功労者、暴力排除功労団体、少年非行防止功労者へ表彰状を贈呈	6・ コロナによる影響	指標(単位)	地域安全・暴力排除推進大会参加者数 (人)						・実施内容等を検討しつつ、引き続き、地域安全・暴力排除推進大会を開催し、市民の防犯意識及び暴力排除意識を向上させる。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	
					目標	220	250	250	250	250	250	
					実績	250	250	250	250	0		
【評価の理由】 地域安全・暴力排除推進大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止したため。												
39	街頭キャンペーンの実施(防犯啓発事業) 交通防犯課、各総合支所地域振興課	【目的】 市民の防犯意識を向上させるため、積極的な街頭キャンペーンにおける防犯啓発活動を実施する。 【概要】 ・加須警察署、防犯協会、地域防犯推進委員等と連携した街頭キャンペーンを実施	・令和2年度:16回、金融機関や駅、スーパーマーケットなどで各種街頭キャンペーンを実施	6・ コロナによる影響	指標(単位)	街頭キャンペーンの実施回数 (回)						・新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意し、加須警察署、防犯協会、地域防犯推進委員等と連携し、市のイベントなどでも防犯啓発活動を引き続き実施する。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	
					目標	10	34	34	34	34	34	
					実績	36	33	37	42	16		
【評価の理由】 各種キャンペーンを加須警察署、防犯協会で開催したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため回数が減少したため。												

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	警察官による防犯講話の実施回数 (回)						
40	警察官による防犯講話の実施(防犯啓発事業)	【目的】 市民の防犯意識を向上させるため、加須警察署と連携した防犯講話を実施する。	・令和2年度:61回、警察官による防犯講話を実施	6・コロナによる影響	指標(単位)	警察官による防犯講話の実施回数 (回)						・多くの市民が集まる機会 で防犯講話を開催して もらえるよう、加須警察 署と連携して積極的に周 知する
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)			
					目標	65	120	120	120	120	120	
					実績	118	142	137	202	61		
	交通防犯課、各総合支所地域振興課	【概要】 ・加須警察署生活安全課署員による防犯講話の実施			【評価の理由】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、加須警察署に依頼のあった防犯講話回数が減少したため。							
41	公民館講座における被害防止教室等の開催(生涯学習きっかけづくり支援事業)	【目的】 防犯啓発講座を実施し、地域ぐるみで防犯意識の高揚を図るとともに、講座を通じて、市民の防犯意識の向上を図る。	・新型コロナウイルス感染症防止対策として、年間で開催していた公民館講座を一部を除き中止	6・コロナによる影響	指標(単位)	各公民館における防犯に関する講座実施率 (%)						・各公民館の高齢者学級 において、「交通安全・ 防犯・防災・健康・介 護・人権等」の学習テー マから各公民館が年度ご とに開催しているため、 すべての公民館で「防 犯」に関する講座を毎年 繰り返し行うことは、学 習回数の制限がある中で 非常に困難ではある。 しかし、一般講座等に おいて「防犯」をテーマ にした講座を別で設ける ことで、改善していくこ とは可能と思われる。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)			
					目標	70	100	100	100	100	100	
					実績	70	70	60	40	0		
	生涯学習課	【概要】 ・各公民館で開催する高齢者学級や女性教室において、悪徳商法や詐欺の被害防止にかかる講座を開催			【評価の理由】 例年、「交通安全・防犯・防災・健康・介護・人権等」の学習テーマの中から各公民館が年度ごとに創意工夫しながら計画を立てて講座を開催しているが、新型コロナウイルス感染症防止対策として、公民館における様々な講座のうち、一部人権教育、家庭教育等を除いた講座を全て中止したため。							

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	キャンペーンの実施回数 (回)						
42	あいさつ運動 を通じた防犯 啓発の実施 (あいさつふ れあい推進事 業)	【目的】 教育機関・地域・行政機関など が一体となり、市を挙げて推進 している「加須市あいさつ運 動」を通じて地域の防犯意識の 高揚を図る。	・新型コロナウイルス感染 症拡大防止のため、あいさ つ運動キャンペーン中止 (市民平和祭でのキャン ペーン、前期・後期強化期 間での駅キャンペーン、市 民まつりでのキャンペー ン、本庁舎等でのキャン ペーン)	6・ コ ロ ナ に よ る 影 響	指標(単位)	キャンペーンの実施回数 (回)						・新型コロナウイルス感 染症の状況を踏まえつ つ、キャンペーン等を実 施するとともに、引き続 きあいさつする側の機運 を高め、明るい挨拶を心 がける。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)			
	学校教育課	【概要】 ・あいさつ運動キャンペーンを 通じた防犯啓発の実施			目標	—	5	5	5	5	5	
					実績	5	5	5	5	0		
					【評価の理由】 新型コロナウイルス感染症防止対策のため、あいさつ運動キャンペーンを 中止したため							
43	《再掲》コン ビニエンスス トアとの連携 による防犯活 動の促進(防 犯啓発事業)	【目的】 市民の犯罪被害防止のため、市 内コンビニエンスストアに対 し、犯罪発生情報を提供する。	・市内コンビニエンススト ア全店を警察官が巡回 ・ATMでの振り込め詐欺被 害防止等と呼び掛け	1・ 目 標 を 達 成	指標(単位)	防犯活動協力店舗率 (%)						・引き続き、加須警察署 と市内コンビニエンスス トアと連携し、振り込め 詐欺等の被害防止に努め る。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)			
	交通防犯課、 各総合支所地 域振興課	【概要】 ・市内コンビニエンスストアに 対する振り込め詐欺や万引きな どの犯罪発生情報の提供			目標	100	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	100	100		
					【評価の理由】 市内全店のコンビニエンスストアにおいて、犯罪の注意喚起を実施できた ため。							

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等	
					指標(単位)	犯罪予防警戒活動回数 (回)							
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)		
44	《再掲》金融 機関防犯協力 会との連携に よる防犯活動 の促進(防犯 啓発事業)	【目的】 振り込み詐欺防止のため、金融 機関と連携した防犯活動を実施 する。	・年金支給日(2ヶ月に1 回)に金融機関防犯協力会 会員36団体が振り込み詐欺 防止啓発を実施	2 ・ 概 ね 順 調	指標(単位)	犯罪予防警戒活動回数 (回)						・年金支給日のみなら ず、高額な払い戻しや、 ATMでの不審な操作を 行っている人に対し、振 り込み詐欺防止啓発を実 施する。	
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	目標	—		222
					実績	228	222	222	216	216			
					【評価の理由】	年6回、36団体が振り込み詐欺防止啓発を、年金支給日に合わせて実施し たため。							
45	《再掲》販売 防犯連絡協議 会との連携に よる防犯活動 の促進(防犯 啓発事業)	【目的】 販売店における万引きなどの少 年非行防止のため、販売防犯連 絡協議会と連携した防犯活動 を実施する。	・小学校でのあいさつ運動 における非行防止等の啓発 を実施	1 ・ 目 標 を 達 成	指標(単位)	非行防止等の防犯活動回数 (回)						・引き続き、少年非行防 止を目的に、販売防犯連 絡協議会と連携した啓発 活動を実施する。	
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	目標	3		3
					実績	3	3	4	7	9			
					【評価の理由】	小学校でのあいさつ運動における非行防止等の啓発を9回実施したため。							

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	自転車防犯登録推進キャンペーン活動回数 (回)						
46	《再掲》自転車防犯協会との連携による防犯活動の促進(防犯啓発事業)	【目的】 自転車防犯登録の推進及び自転車盗難防止のため、自転車防犯協会と連携した啓発活動を実施する。	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため駅前でのキャンペーン中止	6・コロナによる影響	指標(単位)	自転車防犯登録推進キャンペーン活動回数 (回)						・市内では自転車の窃盗被害が最も多く発生しているため、新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意し、引き続き啓発活動を実施する。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)			
	交通防犯課、各総合支所地域振興課	【概要】 ・自転車防犯登録の推進及び自転車盗難防止の駅前キャンペーンの実施			目標	2	3	3	3	3	3	
					実績	2	3	3	2	0		
					【評価の理由】 駅前でのキャンペーンを、例年、春・秋などに行っているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止したため。							
47	《再掲》ライフライン事業者等との連携による防犯活動の促進(あんしん見守りサポート事業)	【目的】 市内のひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯、障がい者、生活に困窮している者、及びその他日常生活の中で見守りが必要とされる者が安心して暮らせる地域づくりを目的とする。	・協力事業者との覚書の締結 ・通報に基づき、関係機関と協力した安否確認の実施 ・協力事業者への礼状兼熱中症対策依頼文の送付	2・概ね順調	指標(単位)	あんしん見守りサポート事業協力事業者数 (件)						・今後も新たな協力事業者の参加を呼び掛ける、引き続き対象者への見守りを実施する。 ・ホームページ等で事業のPRを行う。 ・熱中症の危険性を意識した見守り活動の実施について、協力事業者へ依頼する。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)			
	地域福祉課、各総合支所市民福祉健康課	【概要】 ・ライフライン事業者等による子ども、高齢者等の見守り活動を実施			目標	—	55	55	55	55	55	
					実績	51	51	53	53	54		
					【評価の理由】 目標値は達成できなかったが、継続して見守り活動を行うことができたため。							

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	民間の青色防犯パトロール設立団体数(累計) (団体)						
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	4	5	6	7	8	9	
					実績	4	5	5	4	4		
48	《再掲》民間 青色防犯パト ロール活動の 促進(自主防 犯組織育成・ 支援事業)	【目的】 地域での防犯力を向上させるた め、民間青色防犯パトロールへ の支援及び新規設立等を推進す る。	・民間青色防犯パトロール 団体の増減なし	3. やや遅 れている	【評価の理由】 平成30年度までに5団体の民間青色防犯パトロール団体が設立され、令和 元年度に1団体減少(5→4)し、令和2年度も新たな設立はなかったため。							・埼玉県が行っている青 色防犯パトロール団体へ の支援などを紹介するな ど、新規団体の設立に向 けて自主防犯組織等に依 頼する。
	交通防犯課、 各総合支所地 域振興課	【概要】 ・民間青色防犯パトロール団体 への支援 ・民間青色防犯パトロール団体 の新規設立依頼										
49	《再掲》市職 員による青色 防犯パトロー ルの実施(全 職員による青 色回転灯パト ロール事業)	【目的】 市民が犯罪に巻き込まれること なく、安全で安心して生活が送 れるようにするため、青色回転 灯を装備した車両を使用し、パ トロールを実施する。	・本庁舎2台、総合支所3台 体制で、平日午後3時から4 時までパトロールを実施 ・不審者情報に基づいた重 点的なパトロールの実施	1. 目標を 達成	【評価の理由】 全職員によって、平日1時間のパトロールを213日実施したため。							・引き続き、子どもたち の安全を確保するととも に、街頭犯罪を防止する ため青色防犯パトロール を実施する。
	交通防犯課、 各総合支所地 域振興課	【概要】 ・全職員による青色回転灯装備 車両での市内をパトロールの実 施 ・実施者講習会の開催										

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	防犯協会パトロール車両による防犯パトロール・防犯広報 回数 (回)						
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
50	《再掲》防犯協会による防犯パトロールの実施(防犯啓発事業)	【目的】 市民の防犯意識を向上させるため、防犯協会所有の車両を使用した防犯パトロール・広報活動を実施する。	・防犯協会による防犯パトロール等を実施	2 ・ 概ね 順調	目標	—	96	96	96	96	96	・積極的に、様々な機会をとらえ防犯協会において広報活動を実施する。
	実績	96			74	67	67	77				
	交通防犯課、各総合支所地域振興課	【概要】 ・防犯協会パトロール車両による防犯パトロール・防犯広報の実施			【評価の理由】 防犯パトロール、広報活動を77回実施したため。							

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針2 防犯意識の高揚

(2) 子どもに対する防犯教育等の推進

① 学校や家庭、警察署等との連携による防犯教育の実施

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	市内保育所(園)における安全教育の実施園の割合 (%)						
51	市内保育所 (園)における 安全教育の実施 (公立保育所管理運営 事業、民間保育所運 営委託事業)	【目的】 園児の防犯意識や危機管理能力を高め、子どもたちが犯罪に巻き込まれない力を身に付ける。	・市内保育所において日頃の指導、避難訓練を実施(R2は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、安全教室や保護者を含めた指導は実施せず)	1・ 目標を達成	指標(単位)	市内保育所(園)における安全教育の実施園の割合 (%)						・今後も引き続き、市内すべての保育所において、園児の防犯意識や危機管理能力の向上に努める。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
	目標	—			100	100	100	100	100			
	実績	100			100	100	100	100				
こども保育課		【概要】 ・保育園児を対象に市内保育所で安全教室を実施し、避難訓練や自分の身を守る方法を学ぶ。	【評価の理由】 市内すべての保育所において、日頃の指導や避難訓練の実施によって、園児の防犯意識や危機管理能力を高めることができたため。									
52	市内幼稚園に おける安全教 育の実施(公立幼 稚園管理運営事 業)	【目的】 園児の防犯意識や危機管理能力を高め、子どもたちが犯罪に巻き込まれない力を身に付ける。	・市内幼稚園において日頃の指導、避難訓練を実施(R2は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、安全教室や保護者を含めた指導は実施せず)	1・ 目標を達成	指標(単位)	市内幼稚園における安全教育の実施園の割合 (%)						・今後も引き続き、市内すべての幼稚園において、園児の防犯意識や危機管理能力の向上に努める。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
	目標	100			100	100	100	100	100			
	実績	100			100	100	100	100				
こども保育課		【概要】 ・幼稚園児を対象に市内幼稚園で安全教室を実施し、避難訓練や自分の身を守る方法を学ぶ。	【評価の理由】 市内すべての幼稚園において、日頃の指導や避難訓練、安全教室の実施によって、園児の防犯意識や危機管理能力を高めることができたため。									

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	市立小・中学校における防犯教育等の実施校の割合 (%)						
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
53	市立小・中学校における防犯教育等の実施 (学校いきいきステーション事業) (消費者教育推進事業)	【目的】 ・地域の方が、学校応援団として地域の防犯組織と連携し、登下校時における児童生徒の見守り活動を行い、子どもたちの安全を守る。(学校いきいきステーション事業の促進) ・子どもたちの防犯意識や危機回避能力を高める。(消費者教育推進事業)	・各校で安心・安全ボランティアが学校と連携し、登下校時における児童生徒の見守りを実施 ※地域の防犯組織と連携し見守り活動を実施した学校もあり ・市立中学校8校の3年生及び入学説明会で小学校6年生とその保護者を対象としたネット問題等に関する教育を実施	1・ 目標を達成	目標	100	100	100	100	100	100	・不審者情報が多く寄せられる中、学校、保護者、地域が連携を図り、子どもたちの安全を確保していく必要がある。今後は、関係機関との連携も強化しながら取り組んでいく。
	学校教育課・市民相談室	【概要】 ・学校応援団による防犯活動の実施(学校いきいきステーション事業の促進) ・ネット問題等について学ぶ機会を確保(消費者教育推進事業)			実績	100	100	100	100	100		
					【評価の理由】 市立全小学校において、学校応援団(安心・安全ボランティア)による登下校の見守り活動が行われた。特に登校時においては、中学生の見守り活動も合わせて行ったため。 市立中学校3年生を対象とした講座に加え、入学説明会で小学校6年生(新1年生)とその保護者を対象とした講座を実施することができたため。							

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針2 防犯意識の高揚

(2) 子どもに対する防犯教育等の推進

② 青少年非行防止・万引き防止等の啓発・教育活動の推進

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	柔道剣道大会及び剣道教室の実施回数 (回)						
54	青少年親睦柔道剣道大会の開催及び少年剣道教室の活動支援(防犯啓発事業)	【目的】 青少年の非行防止などを目的に、柔剣道を通じた活動を支援する。	・令和2年度:剣道教室を開催 ※柔剣道大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	6・ コロナによる影響	指標(単位)	柔道剣道大会及び剣道教室の実施回数 (回)						・柔剣道大会及び剣道教室を通じて礼儀等を学び、青少年の健全育成を引き続き推進する
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)			
					目標	18	20	20	20	20	20	
					実績	20	19	19	19	2		
					【評価の理由】 青少年の非行防止等を目的に、2回の剣道教室を開催したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、柔剣道大会は中止し、剣道教室の回数も例年より減少したため。							
55	スポーツ少年団指導者母集団研修会を通じた防犯活動の推進(スポーツ普及推進事業)	【目的】 研修会を通じて指導者等への青少年非行防止等の啓発等を実施し、子どもたちの心身の健全な発達に寄与する。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「スポーツ少年団指導者、母集団研修会」中止	6・ コロナによる影響	指標(単位)	スポーツ少年団指導者母集団研修会への参加者数 (人)						・子どもたちの健全な心身の育成に資するよう、指導者や母集団が参加できる研修会を開催し、啓発等を行っていく。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)			
					目標	—	130	130	130	130	130	
					実績	123	104	125	285	0		
					【評価の理由】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、スポーツ少年団指導者母集団研修会が中止となり、指導者、母集団へ青少年非行防止等に関する啓発等ができなかったため。							
	スポーツ振興課	【概要】 ・青少年非行防止等の啓発等に関する研修やチラシ等を配布										

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	非行防止に取り組む地域活動実施延べ回数 (回)						
56	青少年非行防止・万引き防止等の啓発活動の推進(青少年健全育成事業)	【目的】 青少年健全育成関係団体による青少年非行防止等の啓発活動を推進し、青少年の健全な発達等に寄与する。	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、年間で計画していた活動を中止	6・ コロナによる影響	指標(単位)	非行防止に取り組む地域活動実施延べ回数 (回)						・青少年団体との事業の連携・協働により一体的かつ効率的な活動をし、青少年の健全育成を進めていく。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)			
	生涯学習課	【概要】 ・青少年関係団体と連携し、青少年非行防止などの啓発活動を実施			目標	2	2	2	2	2	2	
					実績	2	2	2	2	0		
					【評価の理由】 加須市少年の主張大会の開催、非行防止キャンペーンや街頭パトロールの実施、加須地域市民まつりへの参加を行う計画をしていたものの、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となったため。							
57	有害環境排除活動及び街頭補導活動の実施(防犯啓発事業)	【目的】 青少年の非行防止などを目的に、少年指導委員による街頭補導活動を実施する。	・令和2年度:6回、街頭補導活動を実施	6・ コロナによる影響	指標(単位)	有害環境排除活動及び街頭補導活動等の実施回数 (回)						・加須警察署、防犯協会、少年指導員等と連携し、各種イベントにおいて積極的に呼び掛けを行う
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)			
	交通防犯課、各総合支所地域振興課	【概要】 ・学校でのあいさつ運動での活動 ・夏祭りでの呼び掛け			目標	23	24	24	24	24	24	
					実績	22	25	24	24	6		
					【評価の理由】 加須警察署、防犯協会、少年指導員等と連携し、街頭補導活動を実施したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、回数が例年より減少したため。							

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	防犯活動協力店舗率 (%)						
58	《再掲》コンビニエンスストアとの連携による防犯活動の促進(防犯啓発事業)	【目的】 市民の犯罪被害防止のため、市内コンビニエンスストアに対し、犯罪発生情報を提供する。	・市内コンビニエンスストア全店を警察官が巡回 ・ATMでの振り込め詐欺被害防止等と呼び掛け	1・ 目標を達成	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	・引き続き、加須警察署と市内コンビニエンスストアと連携し、振り込め詐欺等の被害防止に努める。
	目標	100			100	100	100	100	100			
	交通防犯課、各総合支所地域振興課	【概要】 ・市内コンビニエンスストアに対する振り込め詐欺や万引きなどの犯罪発生情報の提供			【評価の理由】 市内全店のコンビニエンスストアにおいて、犯罪の注意喚起を実施できたため。							
59	《再掲》販売防犯連絡協議会との連携による防犯活動の促進(防犯啓発事業)	【目的】 販売店における万引きなどの少年非行防止のため、販売防犯連絡協議会と連携した防犯活動を実施する。	・小学校でのあいさつ運動における非行防止等の啓発を実施	1・ 目標を達成	指標(単位)	非行防止等の防犯活動回数 (回)						・引き続き、少年非行防止を目的に、販売防犯連絡協議会と連携した啓発活動を実施する。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)			
	交通防犯課、各総合支所地域振興課	【概要】 ・街頭キャンペーンや小学校での講話を実施			目標	3	3	3	3	3	3	
					実績	3	3	4	7	9		
					【評価の理由】 小学校でのあいさつ運動における非行防止等の啓発を9回実施したため。							

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針2 防犯意識の高揚

(3) 高齢者等に対する振り込め詐欺防止啓発の推進

① 関係機関・団体と連携した振り込め詐欺防止啓発

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	谷地域敬老会での振り込め詐欺被害防止啓発実施回数 (回)						
60	敬老会での振り込め詐欺防止啓発の実施（防犯啓発事業） 交通防犯課、各総合支所地域振興課	【目的】 高齢者の振り込め詐欺を防止するため、各地域で開催される敬老会において、啓発を実施する。 【概要】 ・敬老会において、振り込め詐欺防止の啓発活動	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった敬老会の対象15,608人に、敬老会の記念品と合わせて交通安全啓発チラシを配布	6・コロナによる影響	指標(単位)	谷地域敬老会での振り込め詐欺被害防止啓発実施回数 (回)						・引き続き、敬老会での振り込め詐欺防止チラシを配布し、被害防止に努める。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	—	16	16	16	16	16	
					実績	16	16	16	16	0		
【評価の理由】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった敬老会の対象者15,608人に対し、敬老会の記念品と合わせて啓発チラシを配布したため。												
61	ふれあいサロンでの振り込め詐欺防止啓発の実施（ふれあいサロン事業） いきいき健康長寿課、各総合支所市民福祉健康課	【目的】 高齢者の住み慣れた地域で、介護予防サポーターや地域市民と協働し、高齢者の仲間作りや活動の場を提供しているふれあいサロンにおいて振り込め詐欺による被害防止を図る。 【概要】 ・ふれあいサロンにおいて振り込め詐欺被害防止啓発を実施	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ふれあいサロンの活動を自粛	6・コロナによる影響	指標(単位)	ふれあいサロンでの振り込め詐欺被害防止啓発実施回数 (回)						・ふれあいサロンが再開されたら、引き続き、振り込め詐欺防止啓発活動を行う。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	—	97	101	105	109	113	
					実績	103	108	114	122	0		
【評価の理由】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ふれあいサロンの活動を自粛したことにより、啓発活動が実施できなかったため。												

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)							
62	老人クラブでの振り込め詐欺防止啓発の実施(老人クラブ支援事業)	【目的】 老人クラブでの呼びかけを通して高齢者を狙った振り込め詐欺を防止する。	総会、グラウンドゴルフ大会、ワナゲ大会、文化創作展等、イベント時における講話やパネル等による注意喚起	1・ 目標を達成	指標(単位)	老人クラブ総会等での振り込め詐欺被害防止啓発 (回)						・総会、グラウンド・ゴルフ大会、ワナゲ大会、文化創作展等、イベント時に、講話やパネル展示、チラシの配布等による注意喚起を行う。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)			
					目標	—	10	10	10	10	10	
					実績	10	9	13	16	11		
	高齢介護課、各総合支所市民福祉健康課	【概要】 老人クラブ総会等において振り込め詐欺被害防止啓発を実施し、高齢者の振り込め詐欺による被害防止を図る。			【評価の理由】 依然として振り込め詐欺被害が発生していることから、各事業での振り込め詐欺被害防止啓発を積極的に実施した結果、啓発回数が当初の目標値を上回ったため。							
63	《再掲》犯罪・防犯情報の迅速な提供(防犯啓発事業)	【目的】 市民に対し、犯罪が発生した際の情報を迅速に提供するため、防災行政無線等を使用した情報提供を行う。	・市民への迅速(原則2時間以内)な情報提供の実施 ・防災行政無線やかぞホッとメールを利用した情報提供の実施	3・ やや遅れている	指標(単位)	情報提供から2時間以内に防災行政無線及びメールを配信した件数の割合 (%)						・市民が犯罪に巻き込まれることのないよう、引き続き、迅速に犯罪情報を提供する。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)			
					目標	—	100	100	100	100	100	
					実績	—	95.2	95.9	100	77.5		
	交通防犯課、各総合支所地域振興課	【概要】 ・加須警察署からの依頼に基づき、防災行政無線やかぞホッとメールを利用した情報提供の実施			【評価の理由】 加須警察署等から40件の情報提供を受けて31件(77.5%)を2時間以内に情報提供したため。							

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	犯罪情報等の広報紙・市ホームページへの掲載回数 (回)						
64	《再掲》多様な媒体を通じた犯罪・防犯情報の提供 (防犯啓発事業)	【目的】 市内や県内の犯罪発生状況などの情報を提供し、市民の犯罪意識の高揚を図る。	・毎月、広報紙及び市ホームページに犯罪発生件数及び防犯情報を掲載	1・ 目 標 を 達 成	指標(単位)	犯罪情報等の広報紙・市ホームページへの掲載回数 (回)						・引き続き、広報紙及び市ホームページに掲載し、市民の防犯意識を向上させる。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
	目標	14			24	24	24	24	24			
	実績	24			24	24	24	24				
交通防犯課	【概要】 ・市民の防犯意識を向上させるため、広報紙・市ホームページに犯罪発生件数及び防犯情報等を掲載				【評価の理由】 月に1回、広報紙及び市ホームページに犯罪発生件数等と共に、防犯情報を掲載したため。							
65	《再掲》コンビニエンスストアとの連携による防犯活動の促進(防犯啓発事業)	【目的】 市民の犯罪被害防止のため、市内コンビニエンスストアに対し、犯罪発生情報を提供する。	・市内コンビニエンスストア全店を警察官が巡回 ・ATMでの振り込み詐欺被害防止等と呼び掛け	1・ 目 標 を 達 成	指標(単位)	防犯活動協力店舗率 (%)						・引き続き、加須警察署と市内コンビニエンスストアと連携し、振り込み詐欺等の被害防止に努める。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
	目標	100			100	100	100	100	100			
	実績	100			100	100	100	100				
交通防犯課、各総合支所地域振興課	【概要】 ・市内コンビニエンスストアに対する振り込み詐欺や万引きなどの犯罪発生情報の提供				【評価の理由】 市内全店のコンビニエンスストアにおいて、犯罪の注意喚起を実施できたため。							

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	犯罪予防警戒活動回数 (回)						
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
66	《再掲》金融 機関防犯協力 会との連携に よる防犯活動 の促進(防犯 啓発事業)	【目的】 振り込み詐欺防止のため、金融 機関と連携した防犯活動を実施 する。	・年金支給日(2ヶ月に1 回)に金融機関防犯協力会 会員36団体が振り込み詐欺 防止啓発を実施	2 ・ 概 ね 順 調	目標	—	222	222	222	222	222	・年金支給日のみなら ず、高額な払い戻しや、 ATMでの不審な操作を 行っている人に対し、振 り込み詐欺防止啓発を実 施する。
	実績	228			222	222	216	216				
	交通防犯課、 各総合支所地 域振興課	【概要】 ・年金支給日における振り込み 詐欺防止活動の実施			【評価の理由】 年6回、36団体が振り込み詐欺防止啓発を、年金支給日に合わせて実施し たため。							

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針2 防犯意識の高揚

(4) 暴力団排除の推進

① 市職員における暴力団排除の推進

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	市職員に対する暴力団排除に関する研修や通知の回数 (回)						
67	市職員に対する暴力団排除啓発の実施 (防犯啓発事業)	【目的】 市職員に対し、研修会等を実施し、全職員の暴力団排除意識の向上を図る。	・庁舎内等での不当要求・不測事態に対応するため、本庁・支所の不測事態対策チーム職員及び課長等を対象に不測事態対策チーム研修を実施 ・市職員に対し、加須市暴力団排除条例の基本理念や市の責務等を改めて周知するため、加須市暴力団排除推進協議会が作成したポスターカレンダーの配布に併せて暴力団排除推進の通知	1・目標を達成	指標(単位)	市職員に対する暴力団排除に関する研修や通知の回数 (回)						・不測事態対策チーム研修については、今後も内容を見直しながら実務に参考になるような研修を実施する。 ・暴力団排除推進のための通知は、毎年作成するポスターカレンダーの配布と併せて効果的に周知する。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	—	2	2	2	2	2	
					実績	1	2	2	2	2		
	総務課、職員課、交通防犯課	【概要】 ・不測事態対策チーム研修の実施 ・全職員に対する加須市暴力団排除条例の基本理念や市の責務等の周知			【評価の理由】 不当要求・不測事態に関する研修やポスターカレンダーの配布に併せて暴力団排除に関する周知等ができたため。							

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針2 防犯意識の高揚

(4) 暴力団排除の推進

② 市民等に対する暴力団排除の啓発

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	暴力団排除啓発回数 (回)						
68	暴力団排除啓発の実施(防犯啓発事業)	【目的】 市民の暴力排除意識を向上するため、積極的な暴力団排除啓発を実施する。	・暴力排除推進カレンダーの作成・掲示 ・市ホームページへの掲載 ・窓口での啓発品配布	6・ コロナによる影響	指標(単位)	暴力団排除啓発回数 (回)						・加須市暴力排除推進協議会役員会等において、暴力排除啓発について協議し、効果的な啓発活動を実施する。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	
					目標	6	6	6	6	6	6	
					実績	4	7	5	5	3		
					【評価の理由】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域安全・暴力排除推進大会などは中止となり回数は減少したものの、暴力排除啓発を実施した。							
69	《再掲》地域安全・暴力排除推進大会の開催(防犯啓発事業)	【目的】 市民の防犯意識及び暴力排除意識の向上のため、地域安全・暴力排除推進大会を開催する。	・地域防犯功労者、暴力排除功労団体、少年非行防止功労者へ表彰状を贈呈	6・ コロナによる影響	指標(単位)	地域安全・暴力排除推進大会参加者数 (人)						・実施内容等を検討しつつ、引き続き、地域安全・暴力排除推進大会を開催し、市民の防犯意識及び暴力排除意識を向上させる。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	
					目標	220	250	250	250	250	250	
					実績	250	250	250	250	0		
					【評価の理由】 地域安全・暴力排除推進大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止したため。							
	交通防犯課、各総合支所地域振興課	【概要】 ・地域安全・暴力排除推進大会の開催 ・各種街頭キャンペーンでの啓発活動の実施										
	交通防犯課、各総合支所地域振興課	【概要】 ・各種防犯等功労者・団体の表彰 ・埼玉県警察防犯指導班「ひまわり」による防犯教室の実施 ・アトラクションの実施										

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針2 防犯意識の高揚

(5) 犯罪被害者支援に関する制度の周知

① 犯罪被害者支援制度の周知

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	犯罪被害者支援制度の周知回数 (回)						
70	犯罪被害者支援制度の周知 (防犯啓発事業)	【目的】 犯罪被害者を支援するため、支援制度に関する情報を広く周知する。	・市ホームページに「埼玉県犯罪被害者援助センター」等の情報を掲載 ・同センターの活動についてのパンフレット配布及びポスター掲示	1・ 目標を達成	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	・引き続き、犯罪被害者支援の情報について市ホームページ等に掲載し、広く周知する。
					目標	2	2	2	2	2	2	
					実績	2	2	2	2	2		
					【評価の理由】 市ホームページ及び交通防犯課・各総合支所地域振興課窓口において広く周知したため。							
	交通防犯課、 各総合支所地域振興課	【概要】 ・市ホームページに支援情報を掲載 ・窓口におけるパンフレット配布及びポスター掲示										

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針2 防犯意識の高揚

(5) 犯罪被害者支援に関する制度の周知

② 市相談窓口の活用促進

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	このころの健康相談利用率 (%)						
71	このころの健康相談の活用促進(このころの健康づくり事業)	【目的】 犯罪被害者の精神的な負担を軽減するため、このころの健康相談等で周知し、活用を促進する。	・このころの健康相談の実施(精神科医師や公認心理師による相談) ・市民相談室と連携し、合同相談日に公認心理師による相談の実施 ・自殺予防に関する啓発(ゲートキーパー研修等) ・このころの体温計の実施 ・このころの健康相談等の広報・周知	3 ・ や や 遅 れ て い る	指標(単位)	このころの健康相談利用率 (%)						・引き続き犯罪被害者にあった相談を受けられるよう実施していく。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	
	目標	—	65		70	75	80	80				
	実績	44	51		47	50	61.9					
健康医療推進課	【概要】 ・犯罪被害者にあった相談を受けられるよう、このころの健康相談を活用した相談を実施			【評価の理由】 市のホームページにこのころの体温計の掲載を継続するとともに、手軽に利用できるよう個人用携帯端末にダウンロードできる仕様とし、このころの健康づくりへの意識づけに努めるとともに、このころの健康相談の周知に努めたが、利用率は計画値に達しなかったため。								
72	消費生活相談や市民相談の活用促進(消費者自立・支援事業、消費者教育推進事業、市民相談事業)	【目的】 消費生活相談や市民相談を通じて、相談者への様々な助言等を行い、犯罪被害の未然・拡大防止を図る。	・消費生活相談や市民相談を通じて、相談者への様々な助言等を実施 ・消費生活相談(毎週月曜日～金曜日 本庁) ・市民相談(毎週月曜日～金曜日 本庁) ・合同相談(月1回 市民プラザかぞ)	1 ・ 目 標 を 達 成	指標(単位)	消費生活相談件数 (件)						・各種相談体制のさらなる周知を行い、相談機会の確保に努める。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	
	目標	—	450		465	480	495	510				
	実績	472	541		843	736	653					
市民相談室	【概要】 ・消費生活相談(月曜日～金曜日 本庁) ・市民相談(月曜日～金曜日 本庁) ・合同相談(月1回 市民プラザかぞ) ・法律相談(月2回 本庁、月1回 総合支所)			【評価の理由】 消費生活センター認知度向上に努めたことにより、目標の相談件数を達成し、相談者に適切な助言ができた。また、各相談に対して、概ね適切な助言や相談先の紹介ができたため。								

基本方針3 防犯環境の整備

(1) 公共空間の防犯性の向上

① 道路等の見通しの確保

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由	事業の改善点・ 今後の取組内容等
73	防犯性の高い道路等の維持管理の推進 (街路樹維持管理事業)	【目的】 道路で発生する犯罪を防止するため、定期的に植栽等を剪定し、歩行者等の見通しを確保する。	・市で管理する道路沿線の植樹帯の維持管理を定期的 に実施(市内40路線)	1. 目標を達成	指標(単位) 植栽の剪定を実施する道路沿線にある植樹帯の割合 (%)	・維持管理を継続し、犯罪の抑止に努める。
	年度	平成28年度			平成29年度	
	道路課、各総合支所農政建設課	【概要】 ・道路の防犯性を向上させるため、周囲からの見通しを良くするとともに、植栽の設置にあたっては十分検討し、定期的な植栽の維持管理を実施			【評価の理由】 防犯に配慮した植栽の剪定により、道路・歩道の見通しを確保したため。	
74	防犯性の高い公園等の維持管理の推進 (公園維持管理事業)	【目的】 公園内の見通しを確保することで、犯罪の発生を抑制し、防犯性のさらなる向上を図る。	・業者委託による公園内の植栽剪定の実施(高木剪定84箇所、低木刈込149箇所)	1. 目標を達成	指標(単位) 植栽の剪定等を実施する公園の割合 (%)	・引き続き定期的な植栽の剪定を実施し、防犯性の高いまちづくりを推進する。
	年度	平成28年度			平成29年度	
	まちづくり課、各総合支所農政建設課	【概要】 ・周囲からの見通しを確保するために、定期的に公園等の植栽の剪定を実施			【評価の理由】 維持管理する公園等において、防犯に配慮し定期的に植栽の剪定を実施できたため。	

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	自治協力団体の雑草刈り払い実施の割合 (%)						
75	防犯性の高い水路等の維持管理の推進 (水路維持管理事業)	【目的】 道路に面した水路などの見通しが向上することで、防犯性の高いまちづくりを推進する。	・各自治会へ水路管理委託料を交付し、水路脇の除草を実施 ※自治会で草の処分が困難の場合は、市で処分を実施。また、雑木は市で伐採。	1・ 目標を達成	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	・自治会員の高齢化が進んだこと、非農家が増加したことで協力が難しくなっている。 引き続き、自治会と協力し適正な水路維持管理を推進する。
					目標	—	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	100	100		
					【評価の理由】	水路脇の除草により、犯罪等の防止を推進することができたため。						
	治水課、各総合支所農政建設課	【概要】 ・道路に面した水路の除草をすることで、見通しの悪い環境を改善し、犯罪や不法投棄を防止										

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針3 防犯環境の整備

(1) 公共空間の防犯性の向上

② 防犯施設等の整備

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	市管理防犯灯のLED化率 (%)						
76	防犯灯の設置 及び維持管理 の推進(防犯 施設維持管理 事業) 交通防犯課、 各総合支所地 域振興課	【目的】 暗くて危険な箇所を解消するた め、LED防犯灯を整備する。 【概要】 ・防犯上必要な箇所に順次、 LEDタイプの防犯灯を設置 ・防犯灯の修繕、維持管理(蛍 光灯ランプ球切れ交換及び灯具 交換)を実施(灯具交換が必要 な場合はLED化する)	・防犯灯の設置・維持管理 ※設置基数 11,835基 (R3.3.31現在)、防犯灯LED 化完了(H30年度) ・騎西地域の防犯灯をLED 灯具へ交換(R1年度~R3 年度) ・自治協力団体の要望等が あった箇所へ防犯灯を設置	1・ 目標を 達成	指標(単位)	市管理防犯灯のLED化率 (%)						・引き続き暗くて危険な 箇所を解消するため、必 要箇所にLED防犯灯を設置 していく。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	—	81.6	94.3	100	100	100	
					実績	70	85	100	100	100		
【評価の理由】 防犯灯LED化は平成26年度から整備を進め、騎西地域を除く地域の防犯灯 LED化が平成30年度に完了し、騎西地域のLED化(現在のものは灯具は従 来のものを使用、ランプのみLED)も令和元~3年度の3か年で整備を行 う。 令和2年度は、騎西地域の750基を交換した。												
77	防犯カメラの 適正な設置及 び維持管理の 推進(防犯施 設維持管理事 業) 交通防犯課	【目的】 犯罪の未然防止及び抑止効果の ある防犯カメラを公共の場所へ 設置し、市民の安全を確保す る。また、既存カメラの適切な 運用と維持管理を行う。 【概要】 ・防犯カメラの設置及び維持管 理を実施	・駅前設置の防犯カメラの 維持管理 ・警察署からの照会等に基 づく防犯カメラの画像提供	4・ 大幅に 遅れて いる	指標(単位)	市による防犯カメラの設置基数(累計) (基)						・市が設置する防犯カメ ラの設置箇所の検討を行 う。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	—	10	14	18	22	26	
					実績	10	10	10	10	10		
【評価の理由】 市が設置する防犯カメラの設置箇所の検討を行った結果、設置がなかった ため。												

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針3 防犯環境の整備

(1) 公共空間の防犯性の向上

③ 事業者等に対する防犯対策の促進

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	各商店街組合が管理する街路灯助成率 ※街路灯助成基数/街路灯稼働基数 (%)						
78	商店街の街路灯整備の促進 (商店街共同施設支援事業)	【目的】 事業者等による街路灯や防犯カメラの整備を促進し、地域ぐるみによる犯罪の起こしにくいまちづくりを推進する。	・商店街街路灯電料の補助 ・商店街街路灯新設・補修費用の補助	2・概ね順調	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	・商工会・各商店街と連携し、商店街街路灯の整備を促進するとともに、既存街路灯の適切な管理を推進する。
					目標	—	100	100	100	100	100	
					実績	92.8	92.66	92.91	90.9	87.91		
					【評価の理由】 商店街や商店主等と連携を図りながら商店街街路灯の維持管理等に要する費用を支援し、商店街街路灯の整備を促進したため。							
79	産業振興課、各総合支所地域振興課	【概要】 ・商店街が設置する街路灯の整備を促進し、犯罪を起こしにくい環境を整備		4・大幅に遅れている	指標(単位)	自治協力団体による防犯カメラの設置基数(累計) (基)						・防犯カメラ設置費補助により自治協力団体が設置する防犯カメラの推進を図る。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	—	1	2	3	4	5	
					実績	0	1	1	1	1		
【評価の理由】 ・防犯カメラ設置費補助事業により自治協力団体が設置する防犯カメラがなかったため。												
79	自治協力団体による防犯カメラ整備の促進(防犯施設維持管理事業)	【目的】 自治協力団体が犯罪の抑止及び公共の安全の維持を目的として、公共空間に設置する防犯カメラの対して補助金を交付し、防犯カメラの整備を促進する。	・防犯カメラ設置費補助金交付 令和2年度0件 令和元年度0件 平成30年度0件 平成29年度1件	4・大幅に遅れている	指標(単位)	自治協力団体による防犯カメラの設置基数(累計) (基)						・防犯カメラ設置費補助により自治協力団体が設置する防犯カメラの推進を図る。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	—	1	2	3	4	5	
					実績	0	1	1	1	1		
【評価の理由】 ・防犯カメラ設置費補助事業により自治協力団体が設置する防犯カメラがなかったため。												
79	交通防犯課、各総合支所地域振興課	【概要】 ・防犯カメラ設置費補助事業の実施		4・大幅に遅れている	指標(単位)	自治協力団体による防犯カメラの設置基数(累計) (基)						・防犯カメラ設置費補助により自治協力団体が設置する防犯カメラの推進を図る。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	—	1	2	3	4	5	
					実績	0	1	1	1	1		
【評価の理由】 ・防犯カメラ設置費補助事業により自治協力団体が設置する防犯カメラがなかったため。												

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針3 防犯環境の整備

(2) 住環境の防犯性の向上

① 防犯性の高い住宅の普及・促進

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	住まいの防犯対策や簡易防犯診断を周知するための耐震相談会実施回数 (回)						
80	住まいの防犯対策の促進 (建築物耐震改修促進事業) 建築課	【目的】 住まいの防犯対策等を周知し、 住まいに対する防犯意識の向上を図る。 【概要】 ・住宅の耐震相談会等に併せ、 防犯対策に関するリーフレットを配布	・11月15日 無料簡易耐震診断・耐震改修相談会（騎西総合支所）を実施しリーフレット「あなたの住まいの防犯対策」を配布	6・コロナによる影響	指標(単位)	住まいの防犯対策や簡易防犯診断を周知するための耐震相談会実施回数 (回)						・引き続き住宅の耐震相談会等において、防犯対策に関するパンフレットを配布し、住まいに対する防犯意識の向上を図る。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	—	3	3	3	3	3	
					実績	2	3	3	3	1		
					【評価の理由】 ・耐震相談会において、防犯対策に関するリーフレットの配布を行った。 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年リーフレットの配布を行っていた加須市総合防災訓練及び加須地域市民まつりが中止となったため、単独で1回実施)							

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針3 防犯環境の整備

(2) 住環境の防犯性の向上

② 空地等の適正管理の徹底

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	雑草等が繁茂している空地等の所有者に対する適正管理指導実施率 (%)						
81	空地等の適正管理指導の実施（環境保全推進事業） 環境政策課、各総合支所地域振興課	【目的】 犯罪の温床となりうる管理不全な空地について、所有者等への指導等により適正管理を促進する。 【概要】 ・環境保全条例に基づく空き地の雑草等の適正管理指導を実施	・空き地の適正管理の指導（加須地域33件、騎西地域29件、北川辺地域12件、大利根地域32件 計106件） ・雑草刈払い機の貸出し3件	1. 目標を達成	指標(単位)	雑草等が繁茂している空地等の所有者に対する適正管理指導実施率 (%)						引き続き空き地の適正管理のため、所有者等の所在不明な場合は、住民票・戸籍等で現住所を把握し、指導に努める。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	—	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	100	100		
【評価の理由】 空き地の現地調査を行い、雑草が繁茂している等近隣の生活環境を阻害している場合には文書・電話により適正管理の指導ができたため。												
82	遊休農地の把握と改善指導の実施（耕作放棄地解消事業） 農業委員会事務局、各総合支所農政建設課	【目的】 犯罪の温床となりうる遊休農地について、所有者等への改善指導等により適正管理を図る。 【概要】 ・農業委員及び農地利用最適化推進委員による農地パトロールを実施するとともに、遊休農地の所有者に対し、改善指導を実施	・農業委員及び農地利用最適化推進委員による現地確認及び農地パトロールの実施 ・遊休農地の所有者に対する改善指導	1. 目標を達成	指標(単位)	農業委員及び農地利用最適化推進委員による現地確認・農地パトロール等の実施回数 (回)						・農業委員及び農地利用最適化推進委員による農地パトロールを実施し、遊休農地の把握と改善指導を行う。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	12	12	12	12	12	12	
					実績	12	12	12	12	12		
【評価の理由】 農業委員及び農地利用最適化推進委員による担当地区内の農地パトロールを実施し、また把握した遊休農地の所有者に対し改善指導を行ったため。												

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針3 防犯環境の整備

(2) 住環境の防犯性の向上

③ 空家等対策の充実

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	空家等実態調査区数 (地区)						
83	市及び自治協力団体による空家等実態調査の実施(空家等実態把握事業) 交通防犯課、各総合支所地域振興課	【目的】 実効性のある空家対策の推進を行うため、市内に存在する空家等について把握し、最新の空家等の情報を管理する。 【概要】 ・空家等の実態調査を行い、空家の状況を把握	・自治協力団体と連携し、空家等の実態調査を実施 ・空家の可能性がある物件や空家の状況を把握	1・ 目標を達成	指標(単位)	空家等実態調査区数 (地区)						
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	
					目標	—	175	175	175	175	175	
					実績	175	175	175	175	175		
					【評価の理由】 空家等の実態調査を実施し空家等の実態把握を行ったため。							
84	問題のある空家等の解消の促進(空家等解消対策事業) 交通防犯課、各総合支所地域振興課	【目的】 周囲への生活環境に悪影響を及ぼす管理不全な空家や利活用可能でありながら放置されている空家を解消する。 【概要】 ・管理不全な空家を解消するため、空家の所有者等に指導及び助言等の実施	・問題ある空家の所有者等に対し指導及び助言等 ・管理不全な状態にならないよう適切な管理の必要性を認識してもらうための啓発や情報提供	3・ やや遅れている	指標(単位)	問題ある空家等の改善数(累計) (件)						
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	
					目標	—	160	240	320	400	440	
					実績	85	150	173	212	222		
					【評価の理由】 空家等の所有者等に対し指導及び助言等を行うなどし、年度により変動はあるが、取壊しも含め改善等は図られている。しかし、空家等になった経緯や要因など、状況により解決等に時間がかかる物件もある。							

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	空家バンク契約成立数(累計) (件)						
85	空家等の利活用 の促進(空家等 解消対策事業)	【目的】 周囲への生活環境に悪影響を及ぼす管理不全な空家や利活用可能でありながら放置されている空家を解消する。	・空家の利活用を考えている所有者等に対し、空家バンクの周知を行うとともに、物件を探している方へ登録物件の情報提供	4・ 大幅に遅れている	指標(単位)	空家バンク契約成立数(累計) (件)						・引き続き空家バンク制度等による空家の活用促進を図る。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)			
					目標	—	4	7	10	12	14	
					実績	0	0	0	0	3		
	交通防犯課、 各総合支所地 域振興課	【概要】 ・利活用が可能でありながら放置されている空家の有効活用を図るため、空家バンク制度等により、空家の活用を促進			【評価の理由】 これまでの取組みにより空家バンクの通算物件登録数は7件(前年度比+5)、通算利用登録数22件(前年度比+19)となっており、交渉申込数は7件(前年度比+6)と大きく増えるとともに、3件成約に至った。							
86	空家等の適正 管理指導の実 施(空家等解 消対策事業)	【目的】 周囲への生活環境に悪影響を及ぼす管理不全な空家や利活用可能でありながら放置されている空家を解消する。	・「問題あり」空家の所有者等に対し指導及び助言等 ・住民から相談等があった空家の所有者等に対し適正管理のお願い等 ・管理不全状態にならないよう適切な管理の必要性を認識してもらうための啓発や情報提供	1・ 目標を達成	指標(単位)	雑草等が繁茂している空家等の所有者に対する適正管理指導実施率 (%)						・引き続き空家等の適正管理の促進を図り、管理不全な空家等の発生抑制を図る。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)			
					目標	—	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	100	100		
	交通防犯課、 各総合支所地 域振興課	【概要】 管理不全な空家を解消するため、空家の所有者等に指導及び助言等の実施			【評価の理由】 住民から相談があった空家等に対し、所有者等を確認し適正管理のお願い等を行った。							

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針3 防犯環境の整備

(3) 学校等の安全対策の強化

① 学校等の安全に関する環境整備

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	市内幼稚園の防犯訓練実施率 (%)						
87	市内幼稚園における不審者侵入防止対策の実施(公立幼稚園管理運営事業)	【目的】 防犯訓練を通じて、子どもたちが不測の事態に安全な場所に避難できるようにする。	・市内幼稚園において、不測の事態に、子どもたちを速やかに安全な場所に避難できるよう日頃の指導や、防犯訓練を実施(R2は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、防犯訓練は3園のみ実施)	6・ コ ロ ナ に よ る 影 響	指標(単位)	市内幼稚園の防犯訓練実施率 (%)						・今後も引き続き、市内すべての幼稚園において、不測の事態に子どもたちを安全な場所に避難できるように体制づくりに努めていく。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)			
					目標	100	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	100	23		
	こども保育課	【概要】 ・不測の事態に子どもたちが安全な場所に避難できるよう、危機管理マニュアルに基づき、不審者侵入などを想定した防犯訓練を実施			【評価の理由】 例年、埼玉県警を招いて防犯教室を行ったり、小学校と一緒にいたりしている園が多いが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施しない園が多かったため。 なお、実施していない園でも日頃の指導を含め、不審者侵入などの不測の事態に速やかに対応できるよう取り組んでいる。							
88	市内保育所(園)における不審者侵入防止対策の実施(公立保育所管理運営事業、民間保育所運営委託事業)	【目的】 防犯訓練を通じて、子どもたちが不測の事態に安全な場所に避難できるようにする。	・市内保育所において、不測の事態に、子どもたちを速やかに安全な場所に避難できるよう日頃の指導や防犯訓練を実施	1・ 目 標 を 達 成	指標(単位)	市内保育所(園)の防犯訓練実施率 (%)						・今後も引き続き、市内すべての保育所において、不測の事態に子どもたちを安全な場所に避難できるように体制づくりに努めていく。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)			
					目標	100	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	100	100		
	こども保育課	【概要】 ・不測の事態に子どもたちが安全な場所に避難できるよう、危機管理マニュアルに基づき、不審者侵入などを想定した防犯訓練を実施			【評価の理由】 市内すべての保育所において、日頃の指導によって、不審者侵入などの不測の事態に速やかに対応できるよう努めたため。							

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)							
89	市内放課後児童クラブにおける不審者侵入防止対策の実施(公立放課後児童健全育成事業、民間放課後児童健全育成事業) こども保育課、各総合支所市民福祉健康課	【目的】 防犯訓練を通じて、児童が不測の事態に安全な場所に避難できるようにする。 【概要】 ・危機管理マニュアルに基づき、不審者侵入などを想定した防犯訓練を実施	・各放課後児童クラブにおいて、不測の事態に、速やかに避難できるよう日ごろより防犯についての指導や防犯訓練を実施	1. 目標を達成	指標(単位)	市内放課後児童クラブの防犯訓練実施率 (%)						・今後も引き続き、市内すべての放課後児童クラブにおいて、不測の事態に備え、子どもたちを安全な場所に避難できるような体制づくりに努める。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	
					目標	—	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	100	100		
【評価の理由】 すべての施設で防犯訓練を実施し、不測の事態に対応できるよう努めたため。												
90	市立小・中学校における不審者侵入防止対策の実施(学校いきいきステーション事業) 学校教育課	【目的】 学校施設内への不審者侵入防止対策、緊急時の避難対策 【概要】 ・不測の事態に、子どもたちが安全な場所へ避難できるよう危機管理マニュアルに基づき、不審者侵入などを想定した防犯訓練を実施	・各小・中学校で、児童生徒を対象とした防犯教室を実施(R2は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講師を招いての研修会だけでなく、動画の視聴など各校の実態に応じて内容を工夫して実施)	1. 目標を達成	指標(単位)	市立小・中学校の防犯訓練実施率 (%)						・多様化する犯罪形態に対応するため、日頃から関係機関との連携を図り、情報収集を行う。訓練の実施にあたっては、内容を定期的に見直す。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)	
					目標	100	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	100	100		
【評価の理由】 各学校で防犯訓練を実施し、職員、児童生徒の意識の啓発を図ることができたため。												

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	市内子育て支援センターにおける防犯訓練の実施率 (%)						
91	市内子育て支援センターにおける防犯訓練の実施(子育て支援センター事業)	【目的】 防犯訓練を通じて、子どもたちが不測の事態に安全な場所に避難できるようにする。	・市内子育て支援センターにおいて、不測の事態に、子どもたちを速やかに安全な場所に避難できるよう日頃の指導や、防犯訓練を実施	2・概ね順調	指標(単位)	市内子育て支援センターにおける防犯訓練の実施率 (%)						・今後も引き続き、市内すべての子育て支援センターにおいて、不測の事態に子どもたちを安全な場所に避難できるような体制づくりに努める。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)			
	子育て支援課、各総合支所市民福祉健康課	【概要】 ・不測の事態に子どもたちが安全な場所に避難できるよう、危機管理マニュアル等に基づき、不審者侵入などを想定した防犯訓練を実施			目標	—	100	100	100	100	100	
					実績	100	80	90	100	90		
					【評価の理由】 ほとんどの施設にいて防犯訓練を実施できたが、新型コロナウイルス感染症防止のため、計画はしていたが中止した施設もあったため。							
92	教職員を対象とした防犯教室の実施(公立幼稚園管理運営事業、学校いきいきステーション事業)	【目的】 警察等の関連機関と連携した研修を実施し、防犯に対する知識と技能を身に付け、子どもたちを守る体制をつくる。	・市内各小・中学校で、教職員を対象として、警察等と連携し、講義と実技による防犯研修や不審者対応の避難訓練等を実施(R2は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各校の実態に応じて内容を工夫して実施)	1・目標を達成	指標(単位)	教職員を対象とした防犯教室の実施率 (%)						・不審者情報が多く寄せられる中、学校、保護者、地域が連携を図り、子どもたちの安全を確保していく必要がある。 ・教職員が必要な知識を身に付けるために、市立各幼稚園及び小・中学校全てで実施できるよう呼びかけていく。 ・引き続き警察をはじめ、関係機関との連携を強化し、取組を強化していく。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)			
	学校教育課、こども保育課	【概要】 ・学校施設内への不審者侵入防止対策、緊急時の避難対策			目標	100	100	100	100	100	100	
					実績	57	100	100	100	100		
					【評価の理由】 児童生徒を対象とした防犯訓練は全小中学校で実施しているため。(平成29年度からは、警察等の関係機関からの情報をもとに、教職員のみで行った研修も含めた実施率としている)							

第2次加須市みんなでつくる防犯のまちづくり推進計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本方針3 防犯環境の整備

(3) 学校等の安全対策の強化

② 施設等の安全点検・対策の実施

【評価】5段階評価（1目標を達成、2概ね順調、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手） 【評価外】6コロナによる影響

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	危険箇所修繕率 (%)						
93	市内幼稚園施設の安全点検・管理の実施(公立幼稚園管理運営事業)	【目的】 市内幼稚園施設の危険箇所を修繕し、子どもたちが安全に安心して幼稚園生活を送れるようにする。	・市内幼稚園において、施設の安全点検を実施し、危険箇所を把握するとともに、速やかに修繕を実施	1・ 目標を達成	指標(単位)	危険箇所修繕率 (%)						・今後も引き続き、施設の安全点検を実施し、速やかに危険箇所を修繕することで、子どもたちが安心して、安全に幼稚園生活を送れるように努める。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	—	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	100	100		
					【評価の理由】 市内すべての幼稚園において、施設の安全点検を実施し、迅速に危険箇所の修繕を行うことができたため。							
94	市内保育所(園)施設の安全点検・管理の実施(公立保育所管理運営事業、民間保育所運営委託事業)	【目的】 市内保育所施設の危険箇所を修繕し、子どもたちが安全に安心して保育所生活を送れるようにする。	・市内保育所において、施設の安全点検を実施し、危険箇所を把握するとともに、速やかに修繕を実施	1・ 目標を達成	指標(単位)	危険箇所修繕率 (%)						・今後も引き続き、施設の安全点検を実施し、速やかに危険箇所を修繕することで、子どもたちが安心して、安全に保育所生活を送れるように努める。
					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	
					目標	—	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	100	100		
					【評価の理由】 市内すべての保育所において、施設の安全点検を実施し、迅速に危険箇所の修繕を行うことができたため。							

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	危険箇所修繕率 (%)						
95	市内放課後児童クラブの安全点検・管理の実施(公立放課後児童健全育成事業、民間放課後児童健全育成事業)	【目的】 危険箇所の確認を随時行い、児童が安心して生活できるよう努める。	・各放課後児童クラブにおいて、危険箇所の点検を行い、修繕を実施	1・ 目標を達成	指標(単位)	危険箇所修繕率 (%)						・今後も引き続き、公共施設施設の安全点検を実施し、危険箇所を修繕することで、子どもたちが安心して、安全に施設を利用できるように努める。また、民間施設においては、定期的な点検と必要な修繕を行うよう指導していく。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)			
	こども保育課、各総合支所市民福祉健康課	【概要】 ・施設点検を定期的に行い、危険箇所の確認、修繕を行った。また、不審者を発見した場合の警察等への連絡体制を整備			目標	—	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	100	100		
					【評価の理由】 すべての施設の安全点検を行い、危険箇所の修繕を行ったため。							
96	市立小・中学校施設の安全点検・管理の実施(小学校管理運営事業、中学校管理運営事業)	【目的】 ・明るく豊かで活力に満ちた児童生徒の健全な育成を目指し、小学校における教育環境の整備を図る。	・原道小学校(東側ゲート)、種足小学校(備蓄倉庫勝手口ガラス、パネル、建具鍵、戸車、パッキン等)、水深小学校(車止めバリカー、東校舎昇降口ガラス)、高柳小学校(東校門戸車、体育小屋外壁)、三俣小学校(西校門扉)、豊野小学校(昇降口両開き扉ドア、体育館出入り口引戸鍵)、加須南小学校(体育館渡り廊下入口開きドアガラス)、加須東中学校(体育館窓ガラス交)、加須西中学校(1階非常口SD、ポンプ室入口SD) などの不具合箇所の修繕 ・田ヶ谷小学校校舎大規模改造工事において門扉を更新	1・ 目標を達成	指標(単位)	危険箇所修繕率 (%)						・修繕では対応できないような、規模が大きくなる改修工事等は、計画的に当初予算要望措置をして対応する。
	年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標年)			
	教育総務課	【概要】 ・小学校22校、中学校8校について、学校での日常の安全点検等により、施設の防犯上の危険箇所を把握し、各市立小・中学校と連携して、適宜危険箇所の修繕を実施			目標	—	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	100	100		
					【評価の理由】 学校での日常の安全点検等により、施設の防犯上の危険箇所の修繕依頼に対して、適宜危険箇所の修繕を行った。また、田ヶ谷小学校校舎大規模改造工事で門扉の更新工事を行ったため。							

No	取組名 (事務事業名) 所管課	事業の目的 事業の概要	(決算)年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
					指標(単位)	危険箇所修繕率 (%)						
97	市内子育て支援センターの安全点検・管理の実施(子育て支援センター事業)	【目的】 市内子育て支援センターの危険箇所を修繕し、子どもたちが安全に安心して子育て支援センターを利用できるようにする。	・市内子育て支援センターにおいて、施設の安全点検を実施	1・ 目標を達成	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標年)	・今後も引き続き、施設の安全点検を実施し、危険箇所を修繕することで、子どもたちが安心して、安全に施設を利用できるように努める。
					目標	—	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	100	100		
					【評価の理由】	市内すべての支援センターにおいて、施設の安全点検を実施したため。						
	子育て支援課、各総合支所市民福祉健康課	【概要】 ・市内子育て支援センターにおいて施設を点検し、危険箇所を速やかに修繕する。また、不審者を発見した場合の警察への連絡体制を整備										